

議会広報特別委員会行政視察報告書

平成29年 2月10日

安曇野市議会

議長 濱 昭次 様

議会広報特別委員会

委員長 竹内 秀太郎

次のとおり行政視察をしましたので、報告します。

実施日	平成29年 1月31日 から 平成29年 2月 1日まで (1泊 2日)
参加議員	竹内 秀太郎 林 孝彦 坂内 不二男 井出 勝正 一志 信一郎 藤原 正三 中村 今朝子 猪狩 久美子 小林 純子
視察先 及び 視察目的	視察先 埼玉県ふじみ野市議会
	目的 ふじみ野市議会だよりの編集について
	視察先 埼玉県鴻巣市 (株)会議録センター
	目的 議会だよりの編集を学ぶ
視察内容 及び 所感	<p>1. ふじみ野市議会</p> <p>○ふじみ野市議会だよりの特長</p> <p>①市民の登場するページをなるべく多く作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙(写真)等にシリーズを採用(現在は働く人、以前は特産品等) ・編集委員のインタビュー記事を掲載 <p>②編集会議は、印刷業者の編集担当が参加して、実際の誌面を編集しながら実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会事務局のページ割(案)を基に、印刷業者がラフレイアウトを作成。 ・企画記事などのアイデアも印刷業者が提案。 <p>③第1回編集会議を 定例会開会日に実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ割(案)の検討、各記事の担当者(議員)の仮決めを行う。 <p>○安曇野市議会だよりの今後の課題</p> <p>ふじみ野市議会広報常任委員会の説明を聞いた所感</p>

<p>視察内容 及び 所感</p>	<p>①市民の登場する常設ページの追加について検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在は裏表紙の半ページに「市民の声」を掲載しているだけ。 ・シリーズでいろいろなグループや働いている人にインタビュー。 ・市民にとって親しみやすい記事の活用。 <p>②編集会議に印刷業者の参加を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安曇野市議会だよりの編集会議は、広報特別委員会の議員のみで行い、ラフレイアウトを作成して印刷原稿を印刷業者に届け、ゲラの校正を議員が行っているが、印刷業者との連携が悪く効率性に欠ける。 <p>③印刷予算のアップは広告収入を充てることも一考。</p>
	<p>2. (株)会議録センター</p> <p>○講師に研修を受ける。</p> <p>①紙面クリニック</p> <p>安曇野市議会だより最新号（44号）を中心にクリニックを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体の印象（講師の評価） <ul style="list-style-type: none"> ア. 余白をつくり、ゆったりした印象 イ. 随所にQRコードを配置して、情報の補完・連動を行っている。 ・検討箇所のコメント <p>②レイアウトの基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト5つの定石 <ul style="list-style-type: none"> ア. 視線を意識 イ. 文字の大きさと太さ ウ. 余白をつくる エ. 揃える オ. ラフレイアウトを描く ・レイアウト5つのタブー <ul style="list-style-type: none"> ア. 写真ゼロ イ. 外向き写真 ウ. ノド・とじ穴との重なり エ. エントツ オ. 両流れ・飛び越え <p>③レイアウトグループワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン上で紙面を仕上げていく <p>○安曇野市議会だよりの今後の編集課題</p> <p>①紙面クリニックを行い、改善及び検討課題と考えた項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙下段の人口と世帯をカットして写真を大きくする。 ・表紙写真の説明（場所・時期・歴史など）。 ・表の数値は分かりやすい表現にする。例、420億7516万円 ・文字だけの紙面はポイントを太字または色つけの工夫を。 ・可決・認定・採択などは、はんこ風の表現でも。 ・毎号QRコードの説明を、例、一般質問の左側へタテに一口メモ欄 ・リード文の文字の大きさ、文字間の統一。 ・ルビ（ふりがな）が一般質問のみ多い。 ・裏表紙の風景写真はカットして、「市民の声」の関連写真を検討。